

やがて、みんなをつなぐもの。

日本人が古くから大切にしてきたもののひとつ「キズナ」。
2011年3月11日以降、「キズナ」という言葉を多く耳にするようになりました。
人は、他人との「キズナ」を感じなくなると、得てして利己主義に走り、思いやりにも欠け、人間的なココロを失いがちです。バブル期から20年近くの間、多くの人利己的になり、利益至上主義的な価値観が日本に蔓延し、本質を見失っていたのだと思います。それが3.11の震災で多くの人の目が覚め、そして本来大切だったものに気付いたのではないのでしょうか。

さて、弊社にとっての大きな変化は、創業5年目のひとつの出会いから始まりました。
これがKIZUNA CASTの原点です。これをキッカケに、単なるシステムの受託開発の世界から、広告・マーケティングの世界へと進み、現在のKIZUNA CASTに至ります。この変化の中で、技術支援するという意味の「テクノエイド」という社名から、人と人をつなぐ企業へとという志をこめて、「キズナキャスト」という会社名に変更しました。

2007年にキズナキャストという社名に変更してから、今年で丸7年が経ちました。当時から「モノが売れない」時代と言われておりましたが、サービスやモノのクオリティが上がり続けた結果、いわゆるコモディティ化し、差別化が難しくなり、年々売ることが難しい時代になっています。つまり、その結果、企業としての生き残る力は、イコール「売る力」になったと言えます。

日本の企業は「モノづくり」において非常に高い技術力とクオリティを持っていると確信しています。それは実直な国民性によるものではないかと思えます。

しかし、その反面、実直さが裏目になり「モノを売る」という、ある種したたかな側面においては弱い日本企業が多いと言わざるえません。

今後いち早く日本企業は、したたかに「モノを売る」というスキルを身につけなければ、多くの優良な企業が失われていくのでは、という危機感があります。モノが売れなければ、どんな企業でも継続できないからです。そして、それは日本の国力の衰退を意味します。

私たちは、社名変更をしてから「売る」専門家になるために、ダイレクトマーケティングと統合型マーケティングコミュニケーションの研究を続けています。ダイレクトマーケティングに関しては、見えづらい広告費を数値化し費用対効果を見える化させるノウハウが詰まっています。また、統合型マーケティングコミュニケーションの思考法を活用することで、単なるひとつひとつの施策ではなく、各種メディアの展開からWEBへの落とし込み、そして販売へと結びつける全体的なコミュニケーション設計が可能となります。

また、今後自国の人口が減少していくことは明らかな日本企業は、今後広く海外へ市場を目指すのは避けては通れない大命題だと考えています。そこで、弊社は昨年2013年11月にバンコクにグループ会社「KIZUNACAST (THAILAND) CO., LTD.」を設立致しました。

今後は、日本国内での販売支援を行いつつも、ASEANへの販売網を広げることで、日本企業の「売る力」を支援してまいりたいと考えています。それが、日本の国力と未来を支えることと信じて。。。

本日から弊社は16期目を迎えます。
今まで多くの出会い、別れ、そして成功と失敗がありました。その都度多くの方にご恩をうけ、またご迷惑をおかけした方々もおります。この皆様への恩返し、罪滅ぼしは、今までの経験を活かし、日本の発展に寄与することだと考えております。そして、お客様同士のかげがえのない「キズナ」となり、お客様同士の相互発展のお役に立つことができましたらこれに勝る喜びはありません。

何卒これからも引き続き、格別なご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2015年4月1日

株式会社キズナキャスト
代表取締役 小林広治



KIZUNA CAST

会社概要

- 社 名 : 株式会社キズナキャスト (英名: KIZUNA CAST Inc.)
- 設 立 : 2000年4月
- 資 本 金 : 10,000万円 (2015年4月1日現在)
- 住 所 : 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-7-13 ネオメット青山3F
- 連 絡 先 : TEL: 03-6419-2985 FAX: 03-6868-3218
- 取 締 役 : 代表取締役 小林 広治
取締役 宮本 恵造
取締役 梅澤 博
監査役 川口 豊松
- 主な事業内容 :
 1. 経営戦略立案～実行支援 (創業支援・復活支援・革新支援)
 2. 統合マーケティングコミュニケーション (IMC) 型マーケティング戦略立案～実施支援
 3. マネジメント・マーケティングセミナー
 4. 屋外広告事業
 5. 上記に付帯する企画及び制作
- 許 認 可 :
 - ・ 第二種電気通信事業者 [A15-5947]
 - ・ 17産労商経支第379号「経営革新計画」 / 東京都知事平成17年9月21日承認
- 取 引 銀 行 :
 - ・ 三菱東京UFJ銀行 成城支店
- 主 要 取 引 先 : エイベックス・ミュージック・クリエイティヴ株式会社様、株式会社オーケーライフ様、
学校法人嘉栄学園 中野健康医療専門学校様、株式会社ビーイング様、株式会社テレビ東京ミュージック様
(五十音順)
- 会 社 沿 革 :

1999年 7月	屋号「テクノエイド」として創業開始 個人向けPCサポートサービス事業を開始
2000年 4月	「有限会社テクノエイド」として法人化 法人向けITサービス事業を開始
2005年 7月	有限会社から株式会社に組織変更 内部留保金にて資本金を1,800万円に増資
2005年 8月	株主割当により資本金を3,960万円に増資
2007年 6月	第三者割当にて資本金8,960万円に増資 社名を「株式会社キズナキャスト」へ変更 本社を新宿区西新宿から渋谷区渋谷へ移転 デジタルサイネージ事業の開始
2007年 9月	西武池袋駅構内にてサイネージメディアKIZUNACAST★池袋を開始
2007年10月	第三者割当にて資本金を12,960万円に増資
2008年 1月	本社を渋谷区渋谷から千代田区霞が関へ移転
2008年10月	営業所を渋谷区渋谷に開設
2008年12月	渋谷「シリンダーサイドエルビジョン」の運営及び販売を開始
2009年 3月	資本金を10,000万円に減資
2009年 8月	ダイレクトマーケティング手法を活用した集客・売上支援事業を開始
2009年12月	高田馬場駅前の「稲門ビジョン」の運営・管理及び販売を開始
2011年 3月	インターネット拡散型統合マーケティングコミュニケーション (IMC Integrated Marketing Communications)の手法を活用した 集客・売上支援事業を開始
2012年 6月	オフィス自販機を活用した無料広告ソリューションの販売を本格的に開始
2013年11月	タイ王国にグループ会社KIZUNACAST (THAILAND) CO., LTDを設立
2013年12月	渋谷「シリンダーサイドエルビジョン」を契約終了に伴い閉鎖
2014年10月	高田馬場「稲門ビジョン」を契約終了に伴い閉鎖